

新年にあたって



会長 船木 正也

2017年の年が明けました。

昨年のリオデジャネイロ・オリンピック、パラリンピックが盛況のうちに終了し、夏の五輪としては、次はいよいよ「2020年東京」です。

大会運営にかかわる議論も佳境に入る一方で、日本国内でスポーツ全般に対する関心は確実に高まっており、あらゆる種目の選手たちは夢の舞台を目指して、今まで以上に精力的に競技に取り組んでいます。

しかし、2020年は最終目標なのではなく、日本のスポーツ界全体が隆盛を極めていくようになるための一通過点だと思っています。

私たち、一般財団法人長野県バレーボール協会は、そういった国内の長く続くであろうスポーツ熱を追い風に、バレーボールという注目されるチームスポーツを県内で益々盛んにしていき、長野県から夢に向かって挑戦する選手たちをしっかりと応援していきたいと思っています。

その一方で、スポーツを盛んにするということは、トップの選手を多数輩出することだけが目的ではありません。むしろ、日頃から多くの人にバレーボールに親しんでもらうようにすることで、健康的で調和のとれたコミュニティーを育てていくことに貢献していくことも忘れてはならないものだと思っています。

県内からは、VC長野トライデンツ、長野 GaRons の2チームがVリーグに参戦し、更なる高みに向けて挑戦を始めていますが、そればかりではなく、小・中・高・大学・実業団・クラブ・ママさんなど誰にでも開かれたスポーツであるバレーボールが、インドア6人制・9人制、ビーチ、ソフトを含めて、長野県に於いてもっと注目され、活発になることを願っています。

そのためには、年間を通して数多くの大会運営にご尽力されている協会関係者や、大会ごとにご協力を頂いているボランティアの皆さんを含め、大変多くの皆様のお力添えがなければ前に進むことはできません。

この場をお借りて、皆々様の益々のご協力をお願い申し上げますと同時に、県内のバレーボールが更に活発になること、様々な競技会に出場される全てのチームの皆さんが大活躍されることを心よりお祈りして、年頭の挨拶とさせていただきます。

以上

VCトライデント 初のホームゲームを高森町で開催

【一般社団法人 VC 長野クリエイトスポーツ代表理事 笹川星哉】

12月3日（土）・4日（日）、VC長野トライデントは今シーズン初のホームゲームを高森町民体育館で開催致しました。



初めに、会場準備から運営とご協力いただきました県協会・地元協会・ボランティアスタッフの皆様、本当にありがとうございました！ 先ず以て御礼申し上げます。

そして会場を盛り上げて下さった応援団の皆様、飯田女子高チア部の皆様、来場して下さいました皆様、ありがとうございました！

私達VC長野トライデントは本当に沢山の方々に支えられ、こうした最高の舞台で戦えていることを実感しました！ 試合の方は1勝1敗という成績でしたが、皆さんから「次こそは！！」というお声や「最高に熱くなりました！」などのお言葉をいただき、更なるレベルアップを図らなくては！と感じました。

年明けのリーグ再開は、伊那市でのホームゲームとなります。応援して下さいる皆様に喜んでいただける結果を出せるよう精進して参ります！

地域の皆様と共に年明けからも戦って参りますので、応援よろしくお願い致します！！



～今後の予定～

V・チャレンジリーグI 伊那大会

1/14（土）・15（日） 於 伊那市民体育館

14日...15：00～ VC長野トライデント vs 富士通カワサキレッドスピリッツ

15日...14：00～ VC長野トライデント vs 埼玉アザレア

【チケット】

指定席：¥4,000 1F自由席：¥2,500 2F自由席：大人¥1,500

小人¥500 *当日券は+¥500 ※指定席は前売りのみ

V・チャレンジリーグI 大町大会

1/21（土）・22（日） 於 大町市運動公園総合体育館

21日...15：00～ VC長野トライデント vs トヨタ自動車サンホークス

22日...14：00～ VC長野トライデント vs つくばユナイテッドサンガイア

【チケット】

1F自由席：¥2,500 2F自由席：大人¥1,500 小人¥500

*当日券は+¥500

※チケット予約は

一般社団法人 VC 長野クリエイトスポーツまで

TEL 0265-98-6812(平日9：00～17：00)

E-mail mail@vcnagano.jp

担当 笹川、保科、竹内



女子 16 年振りの予選落ち 男子は決勝トーナメント2回戦で敗退

【県協会強化委員 木下久資】

12月23日（金）、梓川中学で壮行会を開催して頂き、読売新聞社様や竹淵専務理事様から激励の言葉を頂戴した後、男女共、その日の内に大阪市に入って大会に備えました。



25日（日）の開会式では、男女各48チームの入場行進の後、前年度優勝チームとして本県女子の徳武 凜主将が滋賀県男子選抜主将と共に選手宣誓を行いました。

25日から26日にかけて行われた予選グループ戦は3チームによるリーグ戦で、上位2チームが決勝トーナメント進出となります。

男子は、その予選グループ戦、開会式直後のAコート第1試合で佐賀県と対戦しました。緊張で動きが悪くなることは予想していましたが、余りにも硬く、佐賀県の好サーブに崩される一方、得点チャン

スをことごとくミスで潰して波に乗れない展開となってしまいました。結局、第1セットは20点、2セット目は19点しか取れずに落としてしまいました。

26日の予選グループ2戦目は、滋賀県と対戦。この試合を落とすと敗退になってしまう重圧からか、動きの悪さは相変わらず。1セット目は23-25と競り負け、2セット目は24-19とセットポイントを握ったものの、ここから同点に追い付かれて、一時はマッチポイントを握られる始末。何とか30-28で振り切り、15点マッチの最終セットは相手の連続ミスにも助けられて、青息吐息の1勝を挙げました。



佐賀県が滋賀県にフルセットの最終デュースに纏れ込む戦いに勝利してくれて、正に首の皮一枚が繋がって勝ち上がった決勝トーナメント初戦の相手は石川県でした。同じ北信越ブロックで幾度となく練習試合を行って勝ち越しているという貯金が物を言ったようです。前日迄不発だったクイックも効果的に決まって1セット目を25-20で制し、2セット目も一時リードを許したものの25-22で押し切りました。



決勝トーナメント2戦目の相手は、優勝候補で実際に優勝した熊本県でした。相手エースをシャットして始まったこの試合は序盤、クイックを有効に使いながら13-12とリード。しかし、相手エースが前衛に上がって来ると、移動攻撃を絡めてブロックを寸断され、15点で落しました。2セット目も、序盤は6-2とリードし、中盤迄競り合ったものの、1セット目と同様相手エースを止められずに18点で万事休す。3年連続熊本県に屈する結果となってしまいました。

一方の女子は、初日は試合無しで 26 日が初戦でした。対戦相手は滋賀県。かなりトリッキーな攻撃が多いという情報は入っていたのですが、恐れていた通り、A・B クイックやセッターのパスアタック、更には長野守備陣の穴を見透かしたかのようなフェイント等で引っ掻き回され、16-25・18-25 で敗れました。

後が無くなった 2 試合目の相手は、練習試合で負けている千葉県。1 セット目は相手エースを止められずに 13 点で取られてしまいました。2 セット目はサービスエース等でいきなり 6-0 とリード。更にクイックを効果的に使いながら、一時は 14-7 迄引き離しました。しかし、ここから長野よりワンテンポ速いクイックやエースの強打等でジリジリ詰められ、23-23 迄は競り合ったのですが、この肝心なところでサーブレシーブに 2 本連続乱れが出て相手にチャンスボールを献上。それをディフェンス出来ずに予選グループ戦 2 連敗。これで第 14 回大会以来の予選落ち（3 回目）という結果になってしまいました。



尚、昨年度の覇者が男女共予選グループ戦敗退ということで、周囲もビックリの結果でした。

さて、今年度の選抜チームは男女共思うような成績が残せなかった訳ですが、選手は全員 3 年生です。これから進学となりますが、この悔しさを忘れずに高校で一回りも二回りも成長して欲しいと願っています。

又、正副団長以下男子 4 名、女子 5 名の先生方、4 ヶ月間自校チームと変わらぬ情熱をもって指導に当たって頂きました。協会として御礼申し上げます。

北信越バレーボール連盟 各県正副理事長(専務理事)会議開催される

【総務委員長 内山政則】

今年度は、富山県が当番県として平成 28 年 12 月 11 日（土）、魚津市北山「いけがみ」において各県正副理事長（専務理事）会議が開催されました。本県からは、竹淵専務・内山総務委員長が出席しました。

会議の冒頭、北信越連盟の長谷川吉秋理事長から、今年度事業への各県の協力に対して感謝の言葉が述べられました。

会議内容は、平成 29 年度予算（案）・北信越連盟申し合わせ事項の確認・北信越連盟会議及び大会等開催順序の確認・今後の北信越連盟役員選出等で、これらの議題について慎重審議されました。



この中で平成 29 年度は、本県にて第 37 回全日本 9 人制クラブカップ女子選手権大会・北信越クラブ優勝大会・北信越中学校大会等が開催されることが決定しており、協会全体として受けとめ、各大会がスムーズに終了出来ますよう更なるご支援・ご協力をお願いします。その他、V プレミア及びチャレンジにおけるホーム開催と割当開催については、所属県の負担が大きい旨の意見があり、今後ブロック長会議へ伝えることで一致しました。

更に会議終了後は、富山県協会の西川友之会長にも参会頂き、情報交換会が行われました。冒頭、長谷川理事長から役員選出結果について、理事長は長谷川吉秋氏（石川県）、審判委員長は二ノ瀬聡氏（新潟県）と両氏再任の報告がなされました。西川会長からは、日本協会の現状に触れた後、「北信越は一つ」との後挨拶を賜りながら役員の懇親と慰労を深めました。

理事長・競技力向上専門委員会合同会議(国体種別)が開催される

【専務理事 竹淵光雄】

平成28年12月13日(月)14時30分から長野県スポーツ会館会議室に於いて標記会議が開催され、当協会より専務理事の竹淵が出席しました。

開会の挨拶の中で、丸山専務理事より「本年度も『チーム長野』として各競技で努力していただいたが、目標であった天皇杯13位以内をクリアできず、天皇杯は19位、皇后杯は18位という結果であった。しかし、各競技団体には大変ご苦勞頂いた」とお礼の言葉がありました。古澤競技力向上委員長からは、今年度の成績報告、銀嶺国体への協力依頼、県全体の競技力向上の後押しをお願いしたいとの挨拶がありました。



バレーボールは昨年度同様、重点期待競技の指定を受け、更に少年男子は重点期待競技種別、成年男子は期待競技種別として第72回国体の目標37.5点の達成ができるよう指定を受けました。目標達成には少年女子の本国体出場が不可欠です。少年男子、成年男子に続き、少年女子の本国体出場を期待します。

会議では、平成29年度競技力向上基本方針、平成29年度重点強化校特別強化事業が可決され、第72回国体獲得目標点数天皇杯1,191点、皇后杯688点として、天皇杯・皇后杯34位以内を目標に各競技団体での奮闘を依頼

されました。また、第82回国体(平成39年)の長野県開催に向けて、を長野県に要望している旨の報告がありました。

今回は研究協議として「本国体開催に向けた特別強化計画策定について」と題し、本国体に向けた各競技団体の計画を策定し、競技力向上予算増額要求のため資料作成の説明がありました。

VチャレンジI大町大会の成功に向けて 大町市長に挨拶訪問

【大北協会理事長 中村元治】

新年1月21日(土)・22日(日)の両日に大町市運動公園総合体育館で行われるVチャレンジI大町大会(VC長野トライデントホームゲーム)の成功に向けて、VC長野トライデントの笹川監督、県協会：佐藤副会長・竹淵専務理事、大北協会：一岡会長が12月22日(木)、スポーツ振興に理解が深く今大会にも多大なご協力をいただいている牛越徹大町市長を訪問。

レベルの高いプレーを展開して子供達に将来の夢をプレゼントしたいと抱負を述べ、今後も応援していただけるよう協力をお願い致しました。



尚、大町大会はバレーボールを通じて地域の活性化を図ると共に、バレーボーラー人口の増加を願い、大町市の協力により市内小中学生を無料招待して行います。

第4回プログレスプラン ～『教育コーチング』講座を開講

【強化委員 山岡航太郎】

12月3日(土)、松本市立梓川中学校視聴覚室にて第4回プログレスプラン講習会が実施されました。



4回目となる今回は「教育コーチング」講座。県内各地から中学校部活動の顧問の先生方を始め、小学生チームの保護者の方などが参加されました。参加者はそれぞれバレーボール指導をする中での悩みや、選手や保護者の皆さんとの関係をつくり、より良いチーム運営をしたいなどの課題意識を持っておられました。

講師には「教育コーチング 上級教育コーチ」の内藤睦夫先生(駒ヶ根市立赤穂中学校教諭)をお迎えしました。リラックスした雰囲気の中、講義だけでなく、参加者同士のディスカッションを通して、想いを共有するなど参加者全員が意欲的に講習会に参加し、考えを深め合うことができました。

内藤先生からは「私たちコーチはバレーボールを通して『自立』した大人に育てていくことが仕事」、「子どもは大人の言うように育つ。だから私たち大人のあり方が大切」、「指導者が『怒り』と『叱り』をきちんとコントロールすることの重要性」、「ティーチング(教える)とコーチング(育てる)のバランス」、「『勝つ為の選手を育てる』→勝とうとする選手を育てる」というお話をいただきました。お聞きしながら自分の指導を振り返り、「ハッ」とさせられる場面が何度もありました。



私たち指導者が学び、成長することが、指導している目の前の子ども達の成長につながるということをこの講習会で教えていただきました。今回のお話をもとに、また日々の指導に取り組んでいきたいと思えます。

お忙しい中、この講習会のために準備していただきました内藤先生、会場を提供していただきました梓川中学校の先生方、おかげ様で大変充実した講習会を行うことができました。本当にありがとうございました。

12月 試合結果

☆ 2016/17V・チャレンジリーグ I 男子高森大会

http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2016siaikeka/28.12.3vcl1_takamori.pdf

☆ 第 21 回長野県小学生バレーボール地域あすなろ交流会

http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2016siaikeka/28.12.4syogakusei_asunaro.pdf

☆ 第 6 回全国ママさんバレーボール冬季大会

<http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2016siaikeka/28.12.8mamasan.pdf>

☆ 天皇杯・皇后杯全日本選手権大会ファイナルラウンド

男子 https://www.jva.or.jp/index.php/results/final_tournament/285

女子 https://www.jva.or.jp/index.php/results/final_tournament/286

☆ JOC ジュニアオリンピックカップ第 30 回全国都道府県対抗中学バレーボール大会

http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2016siaikeka/28.12.25joc_tyugaku.pdf

1月 スケジュール

1.	1/4 (水) ～ 8 (日)	第 69 回全日本バレーボール高等学校選手権大会	(東京都)
2.	1/14 (土) ～15 (日)	2016/17 V・チャレンジリーグ I 男子伊那大会	(伊那市)
3.	1/14 (土) ～16 (月)	長野県高等学校新人体育大会バレーボール競技会	(長野市)
4.	1/17 (火)	信濃毎日新聞社 新春賀詞交歓会	(長野市)
5.	1/21 (土) ～22 (日)	2016/17 V・チャレンジリーグ I 男子大町大会	(大町市)
6.	1/28 (土) ～29 (日)	エプソン杯第 32 回長野県中学校選抜優勝大会	(東御市他)

